

クローザ類 ③フロアヒンジ

1. 評価対象

「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（以下「標仕」という。）令和4年版16章8節に規定する建具用金物のうちのフロアヒンジとする。

2. 品質・性能等

- (1) 品質・性能について、「評価内容（別紙）」の項目を確認している。
- (2) 主要な資材について、材質および資材メーカーから申請者の製造所への納入ルートを確認している。
- (3) 性能について、実施要領に規定する試験機関による試験結果等で確認している。

3. 名簿の「詳細事項」に関する注意事項

- (1) 材料の閉じ力による区分、取り付け方法及びストップ装置の有無による区分の詳細は、「評価名簿詳細事項」として掲載している。
- (2) 「取り付け方法及びストップ装置の有無による区分」は、該当する製品名を示してしている。

項目		品質・性能				備考	
材 料	見え掛り部の材質	カバー部	ステンレス製				
		本体	鋼製				
性 能	初期値	閉じ力および効率による区分	Grade	番手	閉じモーメント (N・m)	効率 (%)	
			Grade1	1	9以上	45以上	
				2	13以上	50以上	
				3	18以上	55以上	
				4	26以上	60以上	
				5	37以上		
				6	54以上	65以上	
			Grade2	1	5以上	30以上	
				2	10以上		
				3	15以上	35以上	
				4	25以上	40以上	
				5	35以上	45以上	
	6	45以上					
	閉じ速度 (秒)	常温 (5~35℃) 無風状態において、開扉 (70°) から全閉 (0°) までの時間を 5~8 秒に調整できること。					
温度依存性 (緩衝油の流動点)		-15 以下					
ストップ力 (N・m)		入力: 100 以下 解除力: 10 以上					
戸の閉鎖位置 (mm)		± 3 以内					
耐久性	繰返し開閉後の閉じモーメント (N・m)	耐久試験後も、初期値の性能を満足すること。					
	繰返し開閉後の効率 (%)	同上					
	繰返し開閉後の閉じ速度 (秒)	同上					
	繰返し開閉後の戸の閉鎖位置 (mm)	± 6 以内					
外観および機能	製品および付属品の形状	全体の形状が正しく、傷がなく、機能および耐久性を減ずるような欠陥がないこと。					
	機能	ドアを確実に閉じ、働きは円滑で、調整弁は自由に速度調節ができること。					
	ストップ装置の機能	ストップ装置のあるものは、所定の開き角度で容易にストップがかけられること、また外せるものとする。					
	取付け部品	必要な取付け部品が付属していること。					

評価内容（別紙）

クローザ類 ③フロアヒンジ

2

項目	品質・性能	備考
試験方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 試験の条件等は、JIS A 1510-3の「5.試験の一般条件」、「6.1試験の概要」および「6.2試験装置」による。 2. 閉じ速度試験およびストップ力試験は、JIS A 1510-3の「6.3. 1フロアヒンジ及びヒンジクローザの開閉試験」による。 3. 温度依存性（流動点試験）は、JIS K 2269による。 4. 繰返し開閉試験は、JIS A 1510-3の「6.3. 1フロアヒンジ及びヒンジクローザの開閉試験」による。なお、繰返し開閉回数は、Grade1は50万回とし、Grade2は30万回とする。 5. 試験体は、中心吊り込み（両自由）の汎用品とし、当協会と協議のうえ選定する。 6. 試験ドアの質量は、1番手は25kg、2番手は40kg、3番手は60kg、4番手は80kg、5番手は100kg、6番手は120kgとする。 	